



みずほの丘の希望

令和7年2月12日
第16号(臨時号)
生徒数/405名
文責/堀川博基

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL/049-252-4145 FAX/049-255-0233

2025.2.6・7 新潟県南魚沼シャトーテル塩沢

今シーズン最長最強寒波!

そんなの…関係ない…!?

私たちは、ただ、ひたすら…

滑る🏂滑る🏂食べる🍲滑る🏂滑る🏂

緑ジャ全員でつくった思い出は、

多分、一生忘れない…



2025 西中緑ジャ・スキー宿泊学習

🏂🏂スキーSKI 大好きー! ❄️🏂



中から見ると、半分以上
上雪で埋まっている

グレンデの積
雪、何と3M80

グレンデではみんな可愛く見える…失礼元々可愛い…?

リフト、結構怖い?

雪だるま…

新雪です。転んでも痛くない…

陽も射した

元気!元気!とにかく元気な緑ジャのスキー宿泊学習だった。当日の参加生徒は125名。残念ではあるが欠席は3名…。予報では今シーズン最強寒波とあったが、塩沢グレンデは雪が降ったりやんだり、時々薄日も射していた。夜間に新雪が積もり一面のパウダースノー、グレンデコンディションは最高だ。そんな中でのスキー教室、初めてスキーを履いた生徒も多かったが、みんなノリノリでグレンデを走り回っている。例年、寒い中でのレッスンに心が折れる生徒が数名いるのだが…。緑ジャはとにかく元気!キャアキャア言いつつ滑りまくる。いったん休憩した生徒もリタイアかと思いつつ、最後は自らグレンデへ向かって行く…。「楽しい…」。それは何よりも大切な学校行事の大前提だと思う。そんなことをしっかりと体現できる君たちは素晴らしい。このスキーの思い出が何十倍となって学校生活に返ってくるのか楽しみだ。

土樽付近は雪すごかった



特にお米はおいしかった



おこずかいは 2500 円



レク部屋で友だちとまったり…



ゲレンデから、金城山を望む…



■3年生いよいよ公立受検です。倍率が発表され願変する人は待たないです。最後の面接練習も毎日行っています。今年度から電子出願となり、少々手間がかかりました。また、再来年度入試からは公立高校全校で面接が開始されます。1・2年生も先輩の動きには注目しておいてください。

■2年生三送会の中心となって、様々な企画を立ててくれています。お世話になった3年生のために心のこもった三送会を…。3月7日(金)保護者の方は参観できません…



■生徒会を中心に、ボランティアを募り「朝のごみ拾い活動」を実施しています。凍りついた空気の中、深呼吸をしながら清掃活動をする、気持ちがシャキンとします。3年生も気分転換で参加しています。

「ふじみ野救急病院のスタッフさん」による心肺蘇生講習(PUSH講習)が2年生を対象に実施されました。人の命を救うことを真剣に考え、何度も心肺蘇生に挑戦していました。



いろいろと想定外もあったけど…
みんなががんばったのは間違いない！
でも…それだけか…？
これほど、いろいろな人たちに支えられた行事はない…
それに気付かなければ、今回のスキー宿泊学習の成功など
絶対にありえない！

2025 緑ジャのスキー宿泊学習を振り返ると…。今回の行事ほどいろいろな人たちに支えられた、助けられたと感じる行事は久しぶりだった…。

まずは保護者の方々には、帰校の遅延について想定外だったとはいえお詫び申し上げます。ご心配をおかけしましたが、3時間少しの遅延、そして何よりも生徒たちが全員無事で帰校できたことは、幸いだと思っています。保護者の皆様にはご心配をおかけして申し訳ございませんでした。

今回の天候によるハプニングへの対応も含め、様々な人にお世話になったスキー宿泊学習をそんな視点で振り返ってみる。

■6 日朝、6:40 集合…遅刻者があるかな…と思いつつ、みんなを待った。何と遅刻0、それだけでなく当日の予定外欠席も0、これは本当に素晴らしいと思う。みんながそらっての学校行事だ。体調を管理し送り出してくれた保護者の皆様にはまず助けられた。心から感謝です。

■朝の校門前にはバスが4台並ぶ。当然、一般の車両や人々には大きな迷惑をおかけする。西中の職員は6:10から集合してくれた。引率の先生以外にも、多くの先生が自ら駆けつけてくれ、一般車両の交通整理や生徒の安全な登校の指導に当たってくれた。先生方の想いに感謝…。

■関越トンネル以降、降雪はあったものの予定通りに宿舎に到着した。すぐに着替えてゲレンデへ、そこには13名のスキーインストラクターさんが待機し生徒たちを待ちわびていた。約10人の生徒をひとりのインストラクターさんに担当してもらい、生徒の個々の力量を見極めつつレッスンをを行う。時にはレベルが適でない生徒を他の班に再編成したり、かなりの専門性が要求される。そんな厳しくもあたたかい目で、2日間のレッスンに当たってくれた。2日目の最後、ほぼ全員が自らシュプールを描きつつ滑降り、スキーを楽しく感じられたのは、インストラクターさんの指導があつてのことだ。お手間をかけることもあったと思いますが、ありがとうございました。生徒諸君、今後、君たちが今の家族と、将来大人になってから、また未来の家族と…スキーを始めてくれたらそれが最高のお礼となるのだと思う。

■元気な君たちだけに、今回の宿舎『シャートル一本杉』の皆様には本当に本当にお世話になった。何んといっても食事です。4回の食事であったが一体君たちは何杯食べた。お代わりをしなかった人などいるのか？みんなって食事…テンションが高くなりいつも以上に食欲がお旺盛だった。仕方がない。友だちと楽しみながら食事をするのも、宿泊学習の大きな醍醐味だ。多分全員1kg以上体重が増えていると思う…。あんなにおいしい食事を提供してくれた宿舎のみなさんにも感謝しかない。

■2日目、帰路につくが日程をどう調整するか判断に困った。その一番の要因は塩沢や越後湯沢の天気が普通だったこと…。もちろん雪は降ったりやんだりではあったが、こちらに生活する人々から見れば、少し雪が多い程度…。しかしながら情報を集めるが、朝の時点で関越道のスノータイヤ規制が「群馬県駒寄P」まで拡大している。万が一のことを考え、午後の日程をすべて中止し昼食後の早い時間で帰校とした。様々な情報や判断のアドバイスをいただいたエージェント「T-LIFE」さんにも、いつも以上のお世話になった。大変な状況にもかかわらず、生徒の安全を第一にした支援をありがとうございました。

■万が一を考え、非常食と水を準備する。ここでも添乗員さんと宿舎の支配人さんにお世話になった。全生徒分の非常食と水をものの30分程度で、待機場所の道の駅湯沢まで搬送してもらった。本当にありがたかった。

■下道に行くことを判断した。国道17号三國峠を通過して帰校する。雪の積もっている三國峠…関越に比べればかなりのリスクが伴う。数十年前スキーに熱中し、週末毎苗場スキー場に徹夜で通っていたことが思い出される。何度も危険を感じた道でもあった。…そんな雪道を4台のバスの乗務員さんは前後のバス間で連絡を取りつつチームワークよく走り抜ける。普通車でさえすれ違いが難しい雪道を徐行、停止を繰り返しつつ安全運転に務める。更に突風によるホワイトアウト、先頭に座る私は緊張していたが、とにかく安全運転でこの困難な雪道を走り抜けて行った。DVDに集中する生徒たちは、この山深い雪の中で、乗務員さんがこんなにも苦労したなど、まったくもって気づいていない。ハンドルを切る乗務員さんは本当にかつよく頼りになった。本物のプロの仕事を見た気がする。富士見市まで安全に送り届けていたでいて、心より感謝申し上げます。

■いよいよ富士見市に帰ってきた。20:30を過ぎた。道の駅湯沢の待機場所から再出発して、約6:30の長旅であった。バスの駐車予定地に近づくと、赤い誘導灯が1列になり10個以上も振られている。休日、20:30にもかかわらず、本校職員が誘導灯を振り駐車スペースを案内してくれた。心がぐっと熱くなった…。本当に心から誇れる本校の職員たちだ。

■しつこく響くマイリーにストレスを感じさせたかもしれない。多くの方がバス停車場所まで迎えに来ていただいた。子供たちの安全を心配する保護者の皆様の気持ちに再度感謝いたします。また、このような状況を冷静に見守っていただきありがとうございます。

■そして、最後に今回のスキー宿泊学習の計画、準備、引率、そしてこのような予想外への対応と君たちを支えてくれた、1学年+みとせの先生方には本当に感謝しなくては…と思う。なぜ、こんなに君たちのために力を尽くすのかわかるか。それは、大好きな君たちに、スキーという経験を通して、友だちと仲良くなり、社会のルールを知り、そして学校を大好きにならいたいという思いがあるからだ。君たちに様々な経験をを通して、幸せを感じてもらいたい…ただただ直向きな小さな思いからだけだ。もちろん見返りなどみじんも考えていない。…でも、もしそんな思いがあるとしたら。それは、君たちに西中1年生としてのしめくりをしっかりとしてもらおうこと。そして。来年度の2年生のスタートラインに全員で立ち、西中の「顔」としてグッツシュをかけること…。ただそれだけだ…。

保護者の皆様には、本当にご心配をおかけしました。また、お稽古事等に影響を与えてしまったかも知れません。申し訳ございませんでした。今回の件で旅費等に変更があった場合、その時々にお知らせさせていただきます。ご理解とご承知おきのほどをよろしく願っています。

さて、令和6年度も、登校日はあと27日だ…。このスキーの成果を、この1年間の成長をしっかりと形にして令和7年度を迎えてほしい。緑ジャ、期待しているぞ！